

# 日本PTA全国研究長崎大会報告書

副会長 齋藤 直樹

第62回日本PTA全国研究大会長崎大会に出席しての報告をさせていただきます。長崎PTA役員の方々のご尽力により歓迎ムード一色のもと盛大に研究大会が開催された。北は北海道150名程、南は沖縄からは50名程の参加で全国約8000名のPTA役員が出席しての大会であった。

静岡県においても約50名の役員が出席した。今年のスローガンは「異国情緒豊かな長崎で 集い、語らい、学びあい」～きてみんな さるいてみんな よか ところばい～であった。他県との情報交換会にも出席し貴重な経験をすると共に、これからの富士市PTA連絡協議会に役立てようと考えを新たにしました。

第1分科会 研究課題 活発な組織作りについて学び合おう

第2分科会 研究課題 学び合おう高めよう子どもと向き合う親力

第3分科会 研究課題 学校と地域でつくる学びの地域コミュニティ

第4分科会 研究課題 見たい知りたい参加したいつなぐ広報考えたい

第5分科会 研究課題 災害を乗り越えて～地域とともに未来につなぐPTA活動～

第6分科会 研究課題 私が変わればあなたも変わる

あなたが大事 私も大事いのちを支える育ちあい

第7分科会 研究課題 見つけよう！私らしさを世界から

育てよう！つながる力をわが家から

第8分科会 研究課題 タフな子どもを育てよう！

～心豊かでたくましい子どもをそだてるために～

特別第1分科会 研究課題 子どもたちの育ちを阻害するもの

特別第2分科会 研究課題 絆の力が生み出す日本の明るい未来

出席分科会 第4分科会

講演者 株式会社ジャパネットたかた 代表取締役 高田 明さん

TVで有名な方だが小さなカメラ屋さんからここまで大きくなるための体験談として苦労話やどのように広めて行ったかを分かり易く話して頂いた。

下記項目が印象に残った話内容であった。

- ・ 相手に合った広告の仕方、言葉を選ぶ
- ・ 自分の体験を交えた広報
- ・ パッションを持って活動し、パッションで広めて行く

全大会

記念講演者 育児漫画家/NHK教育テレビ司会 高野 優さん

8000人が集まれる会場がなく、本会場と他会場二つをモニター中継しながらの全大会であった。高野さんの講演内容はすばらしく、ご自身の子育て体験をもとに、現在も子育て中である苦労、悩み、喜び、楽しみをイラストを描きながらの講演であった。機会があれば是非みなさんに聞かせたい講演内容であった。

- ・ 自分の子供の反抗期体験から子供は反抗期があつてあたりまえ。
- ・ 親同士仲良くなつていろいろな情報交換、気持ちが楽になる。
- ・ 子供を通じたお母さん仲間にもっと頼れば良かった過去。
- ・ 自分の小学校時代の恩師、大人の暖かい愛情を後に知る人生。

なかなか表現できないが、自分の子供だけでなく、まわりにいる隣近所の子供達も愛して暖かく見守っていかなくてはと思わされる講演であった。

是非、富士市PTAのつどいに呼びたい講師の一人である。

以上